

そな
地域の備えを
学ぼうさい



まちの再発見！防災まちあるき

～さいがいに強いまちをめざして
たんけん・はっけん・ほっとけん～

まちの再発見！防災まちあるき

～さいがいに強いまちをめざして たんけん・はっけん・ほっとけん～

● プログラムの概要

このプログラムは、防災・減災の視点で自分たちの住むまちを歩き、災害に強いところや弱いところを発見するものです。多様な視点でまちをとらえ、チームごとに歩いてまとめるという一連の流れを通じて、災害に強いまちや暮らしのあり方が見えてくる点がこのプログラムの醍醐味ともいえます。事前の準備や段取りが勝負の構成ですが、当日、各チーム独自の出会いや発見といったライブ感に委ねる部分とのバランスをうまくとるようにして展開させましょう。

● 場所

子ども達になじみのある地域と拠点となる会場
(会場を拠点に200～300メートル圏内をまちあるきのフィールドにすると良い)

● 対象者

どなたでも
(子どもだけでも実施可能ですが、多様な年代の方が集まると、多様な発見につながります)

● 人数

4人～
(写真撮影・インタビュー等の役割分担を考えると1チーム4～5人が望ましい。その上で、会場サイズや実施地域を考慮して、安全に運営できる人数を設定ください)



まちの人にインタビューをすると、
まちが鮮やかに見えてきます



歩いて見つけたものは、チームごとに
写真やコメントをつけてまとめます

● スケジュール

時間	セッション	概要	準備物
13:30	はじまり 今日、何をするかわかる時間	阪神大震災や台風による土砂災害など、災害時のまちの様子をスライドで紹介。さらに語り部のお話を聞いて、防災まちあるきに向けての意識を高めたあと、活動の「ねらい」「スケジュール」「心がまえ」等について説明し、活動の流れについての理解を図ります。	<input type="checkbox"/> CDラジカセ（BGM用）×1 <input type="checkbox"/> パソコン×1 <input type="checkbox"/> PCプロジェクター×1 <input type="checkbox"/> スライドデータ（ppt） <input type="checkbox"/> スクリーン×1 <input type="checkbox"/> ホワイトボード×1 <input type="checkbox"/> ホワイトボードマーカー <input type="checkbox"/> キーワード紙芝居 <input type="checkbox"/> マグネット（適量）
14:00	みんなのことをわかる時間	ゲームを通して今日1日、一緒に活動をする仲間と自己紹介の後、まちあるきのためのチームに分かれ、チームの名刺をつくります。	<input type="checkbox"/> 選択カード×一式 <input type="checkbox"/> チーム名刺カード ×各グループ5枚 <input type="checkbox"/> 筆記用具×適量 ※1チーム4～5人ずつ
14:30	まちを歩いて探検する時間	大丈夫窓シートと、この界隈の地図を持って、チームで50分程まちを探検し、まちに災害が起こっても大丈夫か、危険なところはないか探します。	<input type="checkbox"/> 周辺地図×チーム数 <input type="checkbox"/> A3ボード×チーム数 ※厚手のパンフレット、段ボール等下敷になるもので代用可 <input type="checkbox"/> インスタントカメラ （チェキ等）×チーム数+α <input type="checkbox"/> フィルム 10枚入り1パック ×チーム数+α <input type="checkbox"/> 大丈夫窓シート×チーム数 <input type="checkbox"/> 筆記用具×チーム数
15:30	まちを歩いて見つけたものをまとめる時間	チームごとに見つけたものを模造紙にまとめ、災害時に役立つ施設、この界隈の避難所、防災や避難生活で力になってくれそうな人や危険な場所や様子に気づきます。	<input type="checkbox"/> 模造紙×チーム数+α <input type="checkbox"/> 水性マーカーセット ×チーム数+α <input type="checkbox"/> セロテープ・のり等（適量） <input type="checkbox"/> 大丈夫窓シート ×チーム数+α <input type="checkbox"/> 周辺地図×チーム数+α
15:50	まちを歩いて見つけたものをみんなでわかちあう時間	チームごとに見つけたものを全体に紹介しあって共有し、さらに気づきを深めます。	<input type="checkbox"/> マイク
16:10	体験から感じたことをふりかえり、わかちあう時間	体験をふりかえり、そこでの気づきから、これから実行しようと思うことをみんなでわかちあいます。	<input type="checkbox"/> ふりかえり用紙×人数分 <input type="checkbox"/> 防災のための心得○簡条 ×チーム数
16:30	おしまいの時間 ちょっとだけお話を聞く時間	まとめのお話をします。	

※時間はめやすです

□ はじまり 今日、何をするか わかる時間

1. 開会挨拶の後、阪神大震災や、台風による土砂災害など災害時のまちの様子をスライドで紹介しします。
2. 語り部のお話を聞いて防災まちあるきに向けて意識を高めます。
3. 「ねらい」「スケジュール」「心がまえ」について、キーワードを貼りながら説明しします。

ねらい	スケジュール		心がまえ
見つける	はじまり 今日何をするかわかる時間	まちを歩いて見つけた ものをまとめる時間	みんなが主役
わかる	みんなのことをわかる時間	まちを歩いて見つけたもの をみんなでわかちあう時間	みんなと仲良く
やる気になる	まちを歩いて探検する時間	体験から感じたことを わかちあう時間	みんなで楽しむ
		おしまいの時間 ちょっとだけお話を聞く時間	

ねらいの内容

見つける …「この町 災害時に大丈夫そう？」の視点でまちを歩いているんなものを見つける
 わかる …災害時に安心なモノやコト、心配なモノやコトがわかる
 やる気になる…自分の生活で心がけてみようとする気になる

□ みんなのことをわかる時間

参加者同士が知り合い、一緒に活動する雰囲気を作るとともに”まちを歩いて探検する”ためのチームわけを行います。例としてここでは「フォースドチョイス」という方法を紹介しします。

1. 一度立ち上がり広いスペースを作り円形になります。
2. 進行役が「今からする質問には、4つの選択肢があります。どれか1つを選んで、選択肢カードの貼ってある場所に移動してください」と声をかけます。
3. 部屋の4隅に、それぞれ、選択カードを貼ります。(スタッフが持っても良いでしょう)
 質問案：Q1.学校が休みの日には何をしていますか？ Ans.①スポーツ②勉強③ゲーム④ごろごろ
 ※選択カードを参考にしてください(選択肢は参加者層に応じて、内容を検討してください)
4. 参加者がいずれかの選択カードのところに集まったら「なぜこのカードを選んだか」や「この選択肢のアピールポイント」などを紹介しあいます。(全体でも何人かに紹介してもらいます)
5. 質問を変えて、上記2から5を繰り返した後、最後は「あなたの血液型は何ですか？」という質問をします。「今日は、まちを歩きます。いろんな発見ができるように、違った血液型の人と探検隊になりましょう」と、参加者から想定されるチーム数(例えば、4チームなら各血液型で1.2.3.4 1.2.3.4…)で声をかけてもらい、同じ数の人が集まります。その後性別・年齢等を考慮しながらチームを作ります。
6. 「今日はよろしくお願ひします」とまとめ、チームごとに集まります。
7. 最後に、チームで自己紹介をして「探検隊名」を決め、名刺カードを作成しします。
 ※名刺カードを参考にしてください

□まちを歩いて探検する時間

「このまち、災害でも大丈夫窓!？」シートと拠点とする会場周辺の地図を持って、チームで50分程まちを歩いて探検し、まちに災害が起こっても大丈夫か、危険なところがないか探します。

1. 各チームに「このまち、災害でも大丈夫窓!？」シートを配布し、チームで見つけてくるもの、そのための心得などを話します。
2. 各チームにまちあるきに必要なキットを配り、使い方を説明します。
[キット] A3サイズクリップボード/地図/インスタントカメラ(チェキ等)/フィルム(1パック)/大丈夫窓シート/筆記用具/
3. チームごとにまち歩きにでかけ“大丈夫そう!?”を見つけます。
4. インタビューをする際に、各チームで作成した名刺カードを渡して、自分たちは何をしているか…等自己紹介します。
5. インタビュー、写真撮影、地図への書きこみなどは参加者間で役割分担すると良いでしょう。

□まちを歩いて見つけたものをまとめる時間

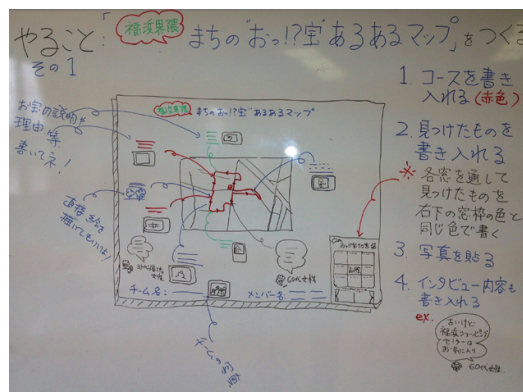
参加者がまちを歩いている間に以下①～③の準備をチーム数分しておきます。まとめ方も、あらかじめホワイトボード等を書いて掲示しておく作業がスムーズにすすみます。(下写真参照)

【事前準備】※チームに1枚準備します

- ①模造紙の中心に地図を貼る
- ②模造紙の右下に「大丈夫窓シート」を貼る
※モノクロ出力の場合は各窓枠をマーカーで縁取りする
- ③模造紙の上部にタイトルをいれる

【まとめ方】※チームごとに作業します

1. 歩いたコースを地図に赤色で書き入れる
2. 各窓から見つけたものを、対応する色で書き入れる(大丈夫窓シートの枠と同じ色で書く)
3. 撮ってきた写真を貼り込む
4. インタビュー内容を書き入れる



※ホワイトボードに「まとめ方」を示しておくとう良いでしょう

□まちを歩いて見つけたものをみんなでわかちあう時間

チームごとに作成したまとめ(模造紙)をもとに、見つけたものを全体で紹介しあって共有します。

□体験から感じたことをふりかえり、わかちあう時間

ふりかえりシートと防災のころえ〇箇条シートを使って、次のような手順で進めます。

1. ふりかえりシートを配り、各自1日の体験をふりかえり、気づき・学びを整理します。
2. チームの中で書いた内容をお互いに読み上げ、わかちあいます。
3. 各自の書いた「心がけようと思うこと」を元にチームで「ころえ〇箇条」を作成します。
4. 「〇〇しよう」「※※すべし」など文体を統一すると良いでしょう。
5. 全体で各チームの作成した「防災のころえ〇箇条」を紹介しあいます。

□おしまいの時間 ちょっとだけお話を聞く時間

まとめのお話をします。ふりかえりの中で出た内容を受けて、今回の開催趣旨に沿って、まとめのコメントを行い、お礼の挨拶でしめます。

04. 血液型は何ですか？

1. A型

2. B型

3. O型

4. AB型

03. あなたが心配な災害は何ですか？

1. 地震

2. 洪水

3. 火事

4. 竜巻

02. 自分の住む町をどう思いますか？

1. ベンリ

2. きれい

3. しずか

4. 思いやりがある

01. 学校が休みの日には何をしていますか？

1. スポーツ

2. 勉強

3. ゲーム

4. ごろごろ

こんにちは
ぼくたち・わたしたちは
災害に負けないまちづくりに向けて、
まちを見て歩いています。



インタビューにご協力ください。

子ども会

探険隊

(連絡先)

こんにちは
ぼくたち・わたしたちは
災害に負けないまちづくりに向けて、
まちを見て歩いています。



インタビューにご協力ください。

子ども会

探険隊

(連絡先)

こんにちは
ぼくたち・わたしたちは
災害に負けないまちづくりに向けて、
まちを見て歩いています。



インタビューにご協力ください。

子ども会

探険隊

(連絡先)

こんにちは
ぼくたち・わたしたちは
災害に負けないまちづくりに向けて、
まちを見て歩いています。



インタビューにご協力ください。

子ども会

探険隊

(連絡先)

こんにちは
ぼくたち・わたしたちは
災害に負けないまちづくりに向けて、
まちを見て歩いています。



インタビューにご協力ください。

子ども会

探険隊

(連絡先)

こんにちは
ぼくたち・わたしたちは
災害に負けないまちづくりに向けて、
まちを見て歩いています。



インタビューにご協力ください。

子ども会

探険隊

(連絡先)

こんにちは
ぼくたち・わたしたちは
災害に負けないまちづくりに向けて、
まちを見て歩いています。



インタビューにご協力ください。

子ども会

探険隊

(連絡先)

こんにちは
ぼくたち・わたしたちは
災害に負けないまちづくりに向けて、
まちを見て歩いています。



インタビューにご協力ください。

子ども会

探険隊

(連絡先)

こんにちは
ぼくたち・わたしたちは
災害に負けないまちづくりに向けて、
まちを見て歩いています。



インタビューにご協力ください。

子ども会

探険隊

(連絡先)

こんにちは
ぼくたち・わたしたちは
災害に負けないまちづくりに向けて、
まちを見て歩いています。



インタビューにご協力ください。

子ども会

探険隊

(連絡先)

▲名刺カード (各チーム5枚程度ずつ持ち歩けるように必要数をコピーし、子ども会名及び緊急連絡先をご記入ください。
インタビュー時に渡して自己紹介するためのツールなので多少厚手の紙が適しています。)

このまち

災害でも大丈夫窓!?



災害の時に役立つ
モノや様子、施設



災害への備えが
してあるモノや様子

災害の時に
避難できそうな場所

災害



これは危ないな...と思う
モノや様子、場所

まち行く人に聞いてみる 1人目

- ①このあたりで、どんな災害が起こると思いますか？
- ②災害への備えとして、どんなことをしていますか？
- ③防災のことで、ポクやワタン(子どもたち)に伝えたいことは何ですか？

まち行く人に聞いてみる 2人目

- ①このあたりで、どんな災害が起こると思いますか？
- ②災害への備えとして、どんなことをしていますか？
- ③防災のことで、ポクやワタン(子どもたち)に伝えたいことは何ですか？

まち行く人に聞いてみる 3人目

- ①このあたりで、どんな災害が起こると思いますか？
- ②災害への備えとして、どんなことをしていますか？
- ③防災のことで、ポクやワタン(子どもたち)に伝えたいことは何ですか？

やること

1. 歩いたコースを地図に書きいれる
2. 見つけたモノを書いておく
3. 「これは!?!」と思ったものを写真に撮ってくる(フィルムは10枚)



こころえ

1. みんなで"おもしろ"がってやる
2. のら猫、のら犬のように歩く
3. 安全とマナーに気を配る

感じたことをふりかえってみよう!

月 日 なまえ

■わたしが うれしかったことは…

■わたしが 気づいたことは…

■わたしが 学んだことは…

■わたしが びっくりしたことは…

■わたしたちのまちに、いつ災害がおこっても大丈夫のように、
まちがもっとこうだったらいいなと思ったことは…

■わたしたちのまちに、いつ災害がおこっても大丈夫のように、
わたしが心がけようと思ったことは…

■そのほかに、考えたことや書いておきたいことは…



▲防災のためのこころえ○箇条(チームに1枚です)

探検隊

メンバー名